

令和4年度奄美群島振興開発アンケート調査
(奄美群島に訪された方への調査票)



アンケートについてのお願い

奄美群島によろしくお越しくございました。

鹿児島県では、宿泊施設の御協力をいただきながら、奄美群島に訪された方々が感じられた奄美の魅力などについて、アンケート調査を実施させていただいています。

おくつろぎのところ誠に恐縮ですが、アンケート項目につきまして、あなたの率直な御意見をお聞かせくださるよう、御協力をよろしくお願いいたします。

令和4年6月

鹿児島県 総合政策部離島振興課
鹿児島県 大島支庁総務企画課

■インターネットからでも回答できます

- ・インターネット接続環境のあるパソコン、またはスマートフォンから専用アンケートサイト（アンケートサイトURL記載）にアクセスするか、右記QRコードからアクセスし、御回答ください。
- ・回答にあたっては、裏面の「ウェブアンケート回答上の注意」をご確認ください。



QRコード



【来訪者用】

記入上の注意

- 1 質問事項をお読みいただき、あなたの考え方をありのままにお答えください。
 - 2 各質問の回答は、当てはまる（又は最も近い）ものの番号を右欄の回答欄に御記入ください。
 - 3 回答欄が複数あるものは、最もよく当てはまるものから順にその番号を御記入ください。
 - 4 「その他」という項目を選ばれた場合は、（ ）の中にその内容を簡単に御記入ください。
 - 5 わからないときは、「わからない」という項目の番号のみを御記入ください。
 - 6 御記入は、鉛筆か黒のボールペンではっきりお書きください。
- ★ この調査により、あなたのお名前が出たり、御迷惑をおかけしたりするようなことはございません。

御不明な点などございましたら、下記問い合わせ先まで御連絡ください。

【アンケート調査内容に関する問い合わせ先】

鹿児島県総合政策部離島振興課	電話	099-286-2443
鹿児島県大島支庁総務企画課	電話	0997-57-7218
各市町村役場企画担当課		
奄美市企画調整課	電話	0997-52-1111
大和村企画観光課	電話	0997-57-2111
宇検村企画観光課	電話	0997-67-2211
瀬戸内町企画課	電話	0997-72-1112
龍郷町企画観光課	電話	0997-69-4512
喜界町企画観光課	電話	0997-65-3683
徳之島町企画課	電話	0997-82-1111
天城町企画財政課	電話	0997-85-5171
伊仙町未来創生課	電話	0997-86-3111
和泊町企画課	電話	0997-84-3512
知名町企画振興課	電話	0997-84-3162
与論町総務企画課	電話	0997-97-3111

ウェブアンケート回答上の注意

- 1 送信は1回のみ有効です。
- 2 インターネットで御回答いただいた場合、文書による回答は不要ですので、調査票等は資源物として処分してください。

【ウェブアンケート回答方法等に関する問い合わせ先】

(株)九州経済研究所 企画戦略部 担当:藤田, 大迫
電話: 099-248-8691 email: kikaku@ker.co.jp

【来訪者用】

令和4年度奄美群島振興開発アンケート調査

3 来訪者用

あなたのことについて

※ 次にお聞きする3つのことは、調査結果の集計上必要なことですので、必ずお答えください。

F 1 あなたの性別は

- 1 男 2 女 3 回答しない

F1

F 2 あなたの年齢は（令和4年6月1日現在）

- 1 10歳代 2 20歳代 3 30歳代
4 40歳代 5 50歳代 6 60歳代
7 70歳代以上

F2

F 3 あなたの職業は

- 1 農業
2 林業
3 漁業
4 建設業
5 製造業
6 情報通信業
7 運輸業、郵便業
8 卸売・小売業
9 宿泊業
10 飲食店サービス業
11 医療・福祉
12 上記以外のサービス業
13 公務員
14 主婦
15 学生
16 無職
17 その他（ ）

F3

A 奄美群島への訪問目的について

問1 どちらから来られましたか。

- 1 鹿児島県内（奄美群島外） 2 鹿児島県内（奄美群島内）
3 沖縄県 4 九州（鹿児島県を除く）
5 中国・四国 6 近畿
7 中部 8 関東
9 東北・北海道 10 国外

問1

【来訪者用】

問 2 どなたと来られましたか。

- 1 一人
- 2 家族
- 3 友人
- 4 ツアー
- 5 職場の同僚等
- 6 その他 ()

問 2

問 3 これまで、奄美群島を訪れたことが何回くらいありますか。

- 1 今回が初めて
- 2 3回以内
- 3 4回以上

問 3

問 4 今回は、奄美群島に何日間滞在されますか。

- 1 日帰り
- 2 2日間
- 3 3日間
- 4 4日間
- 5 5日間以上

問 4

問 5 奄美群島を訪れた主な目的は何ですか。(次の中から1つ選んでください。)

- 1 観光 → 問 6, 7, 8, 9へ
- 2 出張
- 3 ワークেশョン
- 4 帰省
- 5 スポーツ (試合・合宿) → 問 10へ
- 6 定住の下調べ
- 7 学術研究
- 8 その他 ()

問 5

【問 6, 7, 8, 9は、問 5で1と答えられた方にお聞きます。その他の方は問 10へお進みください。】

問 6 観光の主な目的は何ですか。(次の中から1つ選んでください。)

- 1 名所・旧跡
- 2 文化・伝統芸能
- 3 世界自然遺産地域周辺や奄美群島国立公園など自然の散策等
- 4 イベント・行事
- 5 島めぐり (奄美群島の島々を巡る旅)
- 6 釣り
- 7 海や川での体験 (ダイビング, カヌー, クルージング, サーフィン, ホエールウォッチング等)
- 8 農林漁業体験
- 9 スポーツ
- 10 タラソセラピー (海洋療法)
- 11 奄美群島の郷土料理
- 12 リゾートホテル等の宿泊施設
- 13 何もしない (都会にはないゆったりとした時間を過ごす)
- 14 その他 ()

問 6

【来訪者用】

問7 今回奄美群島への旅行を決めたきっかけとなった情報は何か。(複数回答可)

- 1 テレビ
- 2 雑誌の特集
- 3 SNS(Facebook などソーシャル・ネットワーキング・サービス), 動画, HP 等
- 4 広告(Web, 駅・空港等)
- 5 口コミ(友人・知人の紹介)
- 6 物産展等のイベント, アンテナショップ, 郷土料理店
- 7 修学旅行で行ったことがあったから
- 8 もとからのルーツが奄美だったから
- 9 その他 ()

問7

問8 奄美群島への旅行を決めた後, 宿泊施設, 飲食店, 観光スポット等についてどのように情報収集しましたか。(次の中から3つ選んでください。)

- 1 市町村, 観光協会の HP
- 2 インターネットの口コミサイト
- 3 SNS(Facebook などソーシャル・ネットワーキング・サービス), 動画等
- 4 旅行会社等のパンフレット
- 5 口コミ(友人・知人の紹介)
- 6 観光ガイドブック, 市町村観光パンフレット
- 7 居住地にある奄美(鹿児島)の郷土料理店
- 8 その他 ()

問8

問9 観光の振興について

(1) ハード整備

今後, 何に力を入れたら良いと思いますか。(次の中から2つ選んでください。)

- 1 地域の自然や産業を生かした観光地の整備 (駐車場, 休憩所, トイレ等の整備を含む) や観光地周辺の景観整備
- 2 大規模リゾート施設 (カジノやビーチ・リゾート等) の整備
- 3 旅館・ホテルの整備・改修
- 4 空き家などを利用した民泊施設の整備
- 5 観光案内所・観光案内標識等の整備・充実 (多言語案内も含む)
- 6 観光施設 (お土産屋, レストラン, カフェ等) の整備・充実
- 7 観光地におけるバリアフリー化
- 8 伝統文化に触れる機会の提供や施設の整備・充実 (文化財の保護等も含む)
- 9 自然に触れる機会の提供や施設の整備・充実 (国立公園の施設整備など)
- 10 クルージングに必要な港湾施設の整備
- 11 無料公衆無線LAN (Wi-Fi) 環境の整備
- 12 その他 ()
- 13 わからない

問9(1)

(2) ソフト施策

今後、何に力を入れたら良いと思いますか。(次の中から2つ選んでください。)

- 1 観光の情報発信・PRの充実・強化
- 2 航空機等交通・アクセス等の改善(時間短縮・料金値下げなど)
- 3 島内の交通アクセス(バス・タクシー・レンタカー)の充実
- 4 本土と奄美群島内外の島々において新幹線、航空機や船などを組み合わせた旅行商品づくり
- 5 まち歩きや地元の文化体験などの体験プログラムの開発・商品化
- 6 農林漁業体験などのグリーン/ブルーツーリズム※の推進
- 7 ガイド同伴によるエコツアー(奄美固有の動植物の観察、海や川での体験)
- 8 タラソセラピー(海洋療法)、奄美の長寿に着目した健康・保養型観光、長期滞在型観光の推進
- 9 観光客の受入体制の整備・充実(地域通訳案内士の育成、外貨両替、クレジットカード利用への対応等)
- 10 ホテル経営者・従業員や観光エコツアーガイドなど、観光関連業者の人材育成
- 11 集客力の高いスポーツイベントや芸能イベント等の開催
- 12 スポーツ合宿やキャンプ等の誘致や施設の充実
- 13 修学旅行の誘致
- 14 クルーズ船の誘致
- 15 登山道や歩道のルート設定
- 16 物産振興施策の充実(新商品開発、ネット販売等の販路拡大、伝統文化の活用など)
- 17 国内外の多様なニーズを把握するためのマーケティング
- 18 地域内の多様な関係者(観光産業、農林水産業、商工業、行政、NPO)との連携、ネットワークづくり
- 19 その他()
- 20 わからない

問 9(2)

※ グリーン/ブルーツーリズム…都市住民が農山漁村に滞在しながら、その地域の自然、文化、人々との交流を楽しむ余暇活動

【以下、すべての方にお聞きます。】

問 10 奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島は国際的にも希少な固有種の生息・生息地となっています。このように生物多様性を保全していく上で重要な地域であることがこの4地域の世界遺産としての価値となっています。あなたはこのことについてご存知でしたか。(次の中から1つ選んでください。)

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問 10

問 11 奄美群島に訪れる前に、島内の観光地や集落周辺における利用ルールやマナーについて調べましたか。(次の中から1つ選んでください。)

- 1 調べた
- 2 調べなかった

問 11

【来訪者用】

問 12 奄美群島の自然環境を保全するために、来訪者が特に気をつけるべきことは何だと思いますか。
(次の中から2つ選んでください。)

- 1 外来種の持ち込みをしない
- 2 利用ルールやマナーを守る
- 3 ポイ捨てをしない
- 4 島内の動物や植物を捕まえたり，採取したりしない
- 5 車の運転に気をつける

問 12

問 13 奄美群島を訪れて、困ったことは何ですか。(次の中から2つ選んでください。)

- 1 島に関する情報を案内する場所や人が足りない
- 2 航空機・船の運賃が高い
- 3 航空機・船の便数が少ない
- 4 宿泊施設が少ない
- 5 観光スポットが少ない
- 6 島内移動が不便
- 7 インターネット環境が不十分
- 8 その他 ()
- 9 特にない

問 13

問 14 島外との航空交通について、改善してほしいことは何ですか。次の中から該当するものを全て選んでください。

なお、1から4を選んだ場合は、該当する空港名を下欄から選び、その記号を直接()内に記入してください。ただし、下線が付いている空港欄には、必ず奄美群島内の空港を選んでください。

- 1 () 空港と () 空港の間の定期便の開設
- 2 () 空港と () 空港の間の定期便の増便
- 3 () ・ () 線の発着時刻の改正
- 4 () ・ () 線の機材の大型化
- 5 運賃の低減
- 6 欠航便の減少
- 7 その他 ()
- 8 特にない

問 14

【奄美群島内の空港】 a 奄美大島, b 喜界, c 徳之島, d 沖永良部, e 与論
 【鹿児島県内の空港】 f 鹿児島, g 種子島, h 屋久島
 【全国の主要空港】 i 成田, j 羽田, k 伊丹(大阪), l 関西, m 神戸,
 n 中部(名古屋), o 福岡, p 北九州, q 新千歳,
 r 那覇, s 広島, t 岡山, u その他

問 15 今後も奄美群島を訪れたいと思われませんか。(次の中から1つ選んでください。)

- 1 是非訪れたい
- 2 できれば訪れたい
- 3 思わない
- 4 わからない

問 15

B 奄美群島の魅力について

問 16 あなたにとって奄美群島の魅力は何ですか。（次の中から2つ選んでください。）

- 1 豊かな自然に恵まれていること
- 2 一年を通じて温暖であること
- 3 都会の雑踏を離れられること
- 4 奄美群島固有の文化や伝統芸能
- 5 特産物や郷土料理
- 6 手軽にスポーツやレジャーが楽しめること
- 7 人情味あふれる心の豊かさ
- 8 その他（ ）
- 9 特に意識していない
- 10 わからない

問 16

問 17 島外の多くの人に島の魅力を知ってもらうために必要なことは何ですか。（次の中から2つ選んでください。）

- 1 インターネット、SNS(Facebook などソーシャル・ネットワーキング・サービス)、動画等による島外への情報発信を活発にすること
- 2 イベント開催による群島内外との交流を活発にすること
- 3 島内外の交通を便利にすること
- 4 島の魅力を満喫できる観光施設や宿泊施設を整備すること
- 5 伝統文化に触れる機会の提供や施設を整備すること
- 6 温暖な気候や豊かな自然など島の特性を生かした地域産業を盛んにすること
- 7 豊かな自然に触れる機会を提供すること
- 8 島外の人に温かく接すること
- 9 その他（ ）
- 10 わからない

問 17

C 奄美群島で暮らすことについて

問 18 あなたは、奄美群島で暮らしてみたいと思われませんか。（次の中から1つ選んでください。）

- 1 体験的に暮らしてみたい
- 2 定住しても良い
- 3 是非定住したい
- 4 仕事を辞めた後には定住したい
- 5 暮らすのではなく別荘などを持ちたい（二地域居住をしたい）
- 6 自分は無理だが、子供に体験的に一定期間の暮らしをさせてみたい
- 7 暮らしたいとは思わない
- 8 その他（ ）

問 18

奄美群島振興開発事業の概要

【これまでの経緯】

奄美群島においては、昭和28年に日本へ復帰して以来、数次の法改正に基づいて、各般にわたる事業が実施され、交通基盤、産業基盤、生活環境などの社会資本の整備が着実に進むなど相応の成果をあげてきている。

しかし、本土から遠隔の外海離島という地理的条件、台風常襲地帯であるなどの厳しい自然条件下にあり、本土との間には、所得水準や物価をはじめとする経済面の諸格差が依然として存在し、人口減少や高齢化の進展など、いまだ解決されない課題が残されている。

一方、平成26年4月の奄振法の延長に伴い、運賃の低廉化や輸送コスト支援などの条件不利性の改善や産業の振興のために地域の裁量に基づく施策の展開を促進する奄美群島振興交付金が創設され、ソフト施策を主体とした取組が進められてきたところである。

奄美群島は、亜熱帯・海洋性の豊かな自然、世界的にも貴重な動植物、個性的な伝統文化などを有しており、今後、世界自然遺産登録の効果を生かして、大きく発展する可能性を秘めている。

現行計画(R元-R6)のもと、奄美群島の自立的発展を目指し、国、県、地元市町村等がと一体となってハード・ソフトの両面から、効率的・効果的な施策の展開に努めている。

- 昭和20年 終戦
- 昭和21年 日本から行政分離され、約8年米国軍政下に統治される
- 昭和28年 日本に返還され、鹿児島県の行政管理下に編入される
- 昭和29年 奄美群島復興特別措置法を制定
- 昭和39年 奄美群島振興特別措置法と改称
- 昭和49年 奄美群島振興開発特別措置法と改称（以下数次の法改正）
- 平成26年 奄美群島振興開発特別措置法の一部改正
（奄美群島振興交付金の創設）
- 令和元年 奄美群島振興開発特別措置法の一部改正
（有効期限を令和5年度末まで5か年延長）

振興開発事業計画	主な事業（令和元年度～令和5年度見込み）
1 定住を促進するための方策	<ul style="list-style-type: none"> ・農業基盤整備や付加価値の高い生産、販売、流通に向けた取組 ・情報通信技術の高度化や多様化に対応できる人材育成の取組 ・特産品販路拡大促進、人材育成、企業誘致
2 世界自然遺産登録などを生かした交流拡大のための方策	<ul style="list-style-type: none"> ・世界自然遺産登録に向けた取組 ・自然環境の保全と利用の両立を図るための取組 ・群島内外との交流の促進 ・沖縄県との連携による移動コストの軽減や共同イベントの開催
3 滞在型・着地型観光を促進するための方策	<ul style="list-style-type: none"> ・奄美の島唄・島口の伝承に係る取組 ・観光施設等の受入体制の整備 ・観光交通体系の整備
4 奄美群島が抱える条件不利性の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・航空運賃及び航路運賃、農林水産物等の輸送コストの軽減 ・国の支援制度による離島のガソリン価格の引き下げ ・交通基盤の整備（港湾・空港施設、道路の整備や老朽化対策の推進）
5 奄美群島の生活基盤の確保・充実	<ul style="list-style-type: none"> ・奄美ドクターヘリなど、保健医療体制の整備 ・ハブ駆除対策、ハブ咬傷対策 ・学校教育、生涯学習の充実 ・水道、生活排水処理施設などの生活環境の整備
6 地域主体の取組の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・営農ハウス・平張り施設や共同利用機械の整備 ・奄美群島エコツーリズムの推進や観光物産広域連携の取組 ・希少野生動植物の保護、外来生物の駆除

【来訪者用】